令和８年度 全国学力・学習状況調査結果及び分析・対策　【松江市立 佐太小学校 】

(1)学力調査結果から見られた傾向

| 教科 | | 分析(成果○，課題●) | 改善策(・) |
|---|---|---|---|
| 国語 | 成果 | ○書くことについての結果が全国、県平均より高く、条件に合わせて文章を書く力がついている。<br>○自分の経験と結びつけて考えたり、書いたりすることができる。 | ・大切な言葉に丸をつける、資料と文章を線で結ぶなど、情報を整理しながら読む習慣をつける。<br>・漢字指導では、意味や使い方を丁寧に指導する。<br>・新聞記事を読んで要約するなど、自力で読み取る経験を積んでいく。 |
| | 課題 | ●漢字を書く問題に無回答が多い。<br>●長い文章を最後まで読み取ることや文章から内容を理解することに課題が見られた。 | |
| 算数 | 成果 | ○小数が整数と同じ十進位取り記数法の仕組みで表されていることを理解し、数字カードを並べて一番大きな数をつくる問題がよくできていた。<br>○帯分数の大きさを示した数直線上で、1を表す目盛りがどこになるかを理解できた児童が多かった。 | ・学習意欲が高まるように、具体物を使った指導や個々の児童に合わせた支援を行う。<br>・基礎基本の定着を図るために、前の学年で学習した内容を取り入れて復習できる機会をつくる。 |
| | 課題 | ●正答が少ない、4年生の問題につまずくなど、基本が身についていない。<br>●算数の学習意欲が低い。<br>●文章題に弱い。 | |

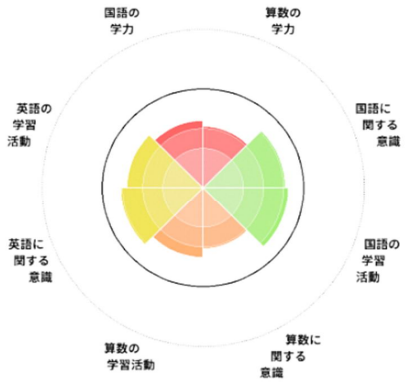
(2)質問紙調査から見られた傾向

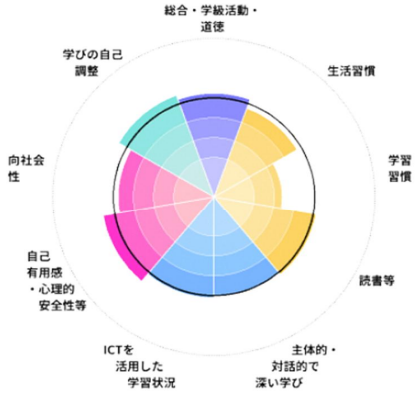
| | | 分析(成果○:強み/伸ばしたい点，課題●:弱み) | 改善策(・) |
|---|---|---|---|
| 質問紙 | 成果 | ○「困りごとを学校や先生に相談できる」「人の役に立ちたい」「学校が楽しい」と感じている児童が多い。<br>○友達と話し合うよさを感じ、学習や生活に生かしている。 | ・将来の夢や目標がもてるように、いろいろな体験をした方とかかわったり、自分の得意なことや好きなことを見つけられるような機会をつくる。<br>・タブレットを授業だけでなく、児童会活動や家庭学習でも積極的に使っていく。 |
| | 課題 | ●「将来の夢や希望をもっている」児童が少ない。<br>●SNSや動画視聴の時間が長い児童が多い。 | |

(3)その他、今後校内研究等学校全体で特に力を入れて取り組むこと

| | |
|---|---|
| 学校全体 | ・朝自習等の機会に前の学年の学習内容を復習する機会を設け、基礎基本が身につくように繰り返し指導していく。<br>・読解力はどの教科においても必要なので、各教科の学習で文章から読み取る力をつけていきたい。 |

(4)学力・学習状況調査結果チャート(破線は全国平均)




【受検者数】

16 名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。

(5)質問紙調査の結果より(学力との相関が指摘されているものや、教育委員会として注目しているものを挙げています。)

